

2014年3月期 決算説明会

2014年5月21日



P 3 第1部 2014年3月期テンプホールディングス連結決算概要

P14 第2部 テンプグループ中期経営計画

【参考資料①】人材サービス業界を取り巻く環境

P28 第3部 2015年3月期 計画

【参考資料②】テンプグループ概要

第1部

2014年3月期

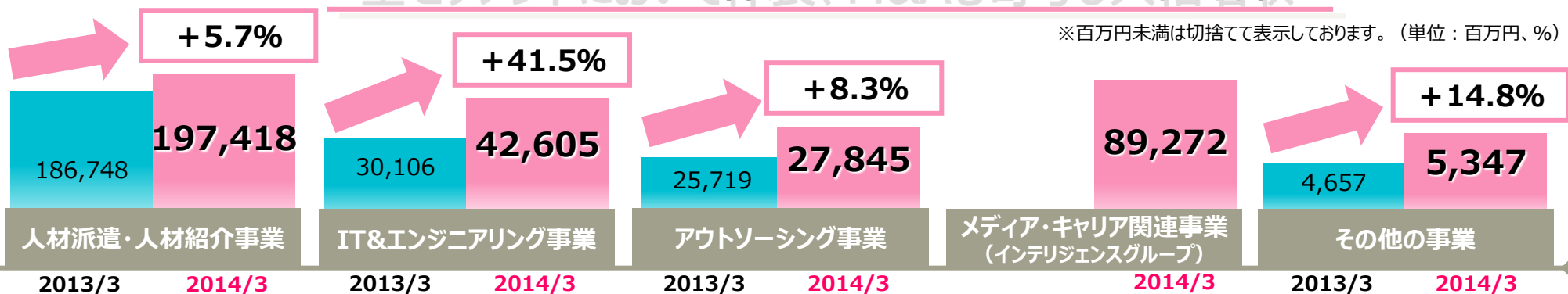
テンプホールディングス連結決算概要



2014年3月期 連結事業別売上高

全セグメントにおいて伸長、M&Aも寄与し大幅増収

※百万円未満は切捨てて表示しております。(単位：百万円、%)



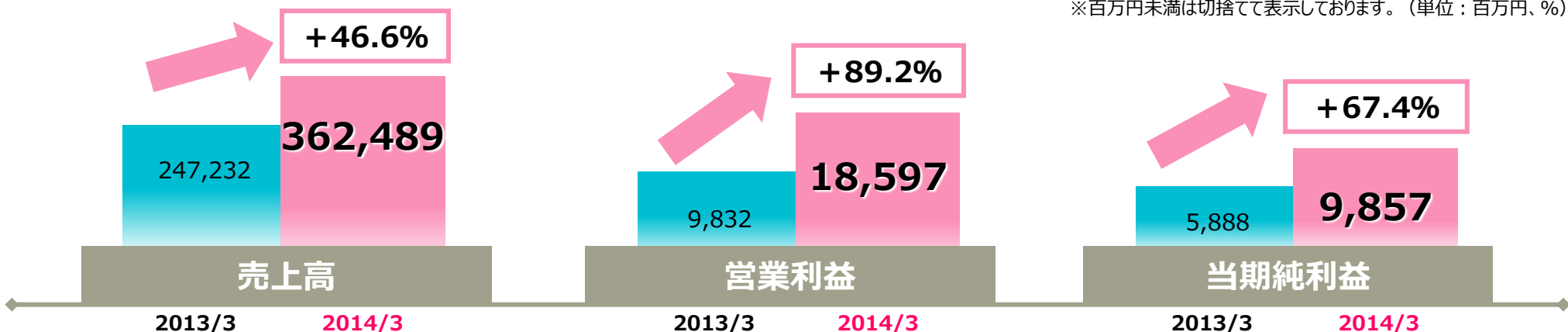
	2013/3月期		2014/3月期			
	売上高	構成比 (%)	売上高	構成比 (%)	増減額	前期比 (%)
人材派遣・人材紹介事業	186,748	75.5	197,418	54.5	+10,669	105.7
IT&エンジニアリング事業	30,106	12.2	42,605	11.7	+12,498	141.5
アウトソーシング事業	25,719	10.4	27,845	7.7	+2,126	108.3
メディア・キャリア関連事業 (インテリジェンスグループ)	-	-	89,272	24.6	+89,272	-
メディア事業 (Div)	-	-	18,207	5.0	+18,207	-
キャリア事業 (Div)	-	-	19,393	5.4	+19,393	-
派遣事業 (Div)	-	-	32,027	8.8	+32,027	-
アウトソーシング事業 (Div)	-	-	13,361	3.7	+13,361	-
雇用開発・新規・海外事業 (Div)	-	-	6,282	1.7	+6,282	-
その他の事業	4,657	1.9	5,347	1.5	+689	114.8
合計	247,232	100.0	362,489	100.0	+115,256	146.6

※2014年3月期よりR&Dアウトソーシング事業をIT & エンジニアリング事業へ名称変更、同時にセグメント区分を変更。そのため前期2013年3月期実績も今期区分に合わせて組み替えております。また、2013年11月より一部子会社間でDTP、CAD事業の譲渡・譲受を行っており、前期実績も今期区分に合わせて変更しております。



収益性の改善により、大幅増益

※百万円未満は切捨てて表示しております。(単位：百万円、%)



	2013/3月期		2014/3月期		増減額	前期比 (%)	2014/3月期 期初計画	2015/3月期 予想
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)				
売上高	247,232	100.0	362,489	100.0	+115,256	146.6	365,000	390,000
売上原価	207,768	84.0	277,147	76.5	+69,379	133.4	-	-
売上総利益	39,464	16.0	85,341	23.5	+45,877	216.3	-	-
販管費	29,631	12.0	66,743	18.4	+37,111	225.2	-	-
営業利益	9,832	4.0	18,597	5.1	+8,765	189.2	18,500	21,000
EBITDA	11,240	4.5	24,951	6.9	+13,710	222.0	24,949	26,932
経常利益	10,102	4.1	18,470	5.1	+8,367	182.8	18,300	21,000
当期純利益	5,888	2.4	9,857	2.7	+3,969	167.4	9,000	12,000



2014年3月期 連結貸借対照表

※百万円未満は切捨てて表示しております。(単位：百万円、%)

	2013/3月期 期末		2014/3月期 期末			
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	増減額	
資産	97,592	100.0	177,433	100.0	+79,840	(資産) M&Aにともない大幅増加
流動資産	80,606	82.6	87,463	49.3	+6,856	
(現金及び預金)	44,225	45.3	36,292	20.5	△7,933	
(受取手形及び売掛金)	31,997	32.8	44,046	24.8	+12,048	
固定資産	16,985	17.4	89,969	50.7	+72,984	
(商標権)	-	-	11,660	6.6	+11,660	(商標権・のれん)
(のれん)	2,162	2.2	57,089	32.2	+54,926	M&Aにともない増加
負債	33,136	34.0	87,629	49.4	+54,492	
流動負債	29,178	29.9	44,154	24.9	+14,976	(短期借入金) M&A時のブリッジファイナンス がCB・新株発行による調達 により減少
(短期借入金)	16	0.0	143	0.1	+126	
(1年内返済予定の長期借入金)	-	-	4,640	2.6	+4,640	
固定負債	3,958	4.1	43,474	24.5	+39,516	(長期借入金) 2014年3月にリファイナンス 実施
(長期借入金)	-	-	18,560	10.5	+18,560	
(転換社債型新株予約権付社債)	-	-	15,000	8.5	+15,000	(転換社債型新株予約権 付社債) 2Qにおいて15,000百万円 のCB発行
純資産	64,455	66.0	89,803	50.6	+25,348	
株主資本	60,830	62.3	85,380	48.1	+24,550	(資本金・資本剰余金) 2Qにおいて800万株の新株 発行による調達を実施
(資本金)	2,000	2.0	9,980	5.6	+7,980	
(資本剰余金)	5,501	5.6	13,572	7.6	+8,071	
(利益剰余金)	53,682	55.0	62,140	35.0	+8,457	
少数株主持分	2,556	2.6	2,829	1.6	+273	

2014年3月期 キャッシュ・フロー計算書（連結）

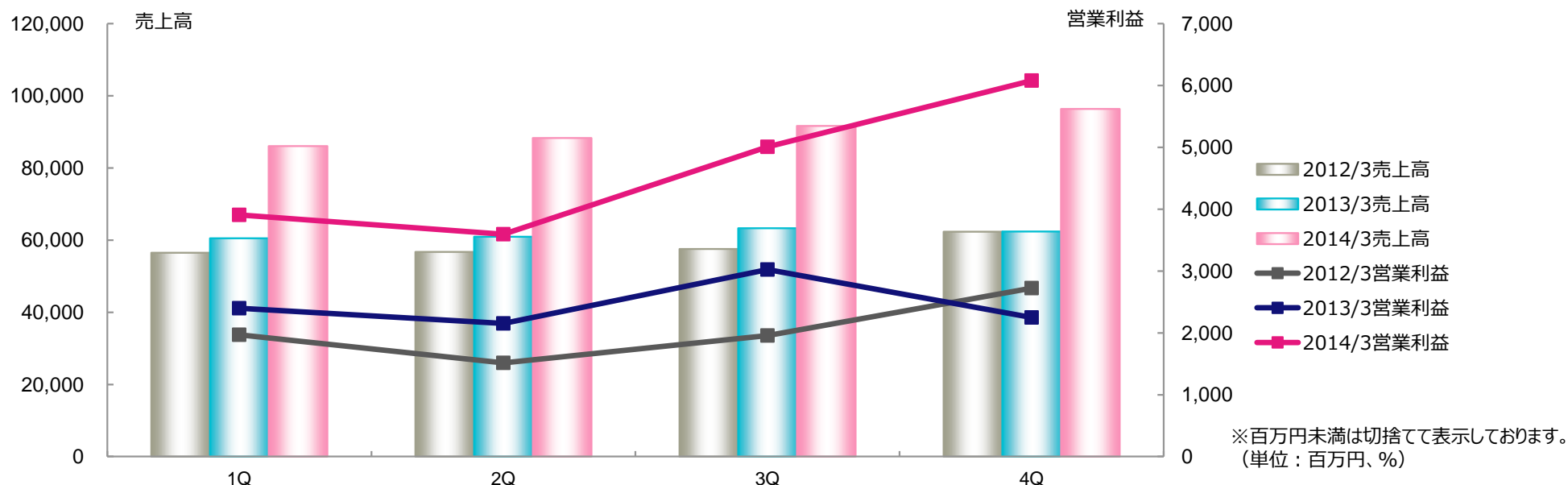
※百万円未満は切捨てて表示しております。（単位：百万円、%）

	2013/3月期	2014/3月期	増減額		2013/3月期	2014/3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,787	10,863	+3,076	<ul style="list-style-type: none"> ・税金等調整前当期純利益 10,019 ⇒ 17,302 ・減価償却費 605 ⇒ 2,550 ・のれん償却額 910 ⇒ 3,943 ・売上債権の増減額（△は増加） △378 ⇒ △1,493 ・営業債務の増減額（△は減少） 225 ⇒ △3,967 ・法人税等の支払額 △5,252 ⇒ △9,089 		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△964	△ 51,306	△ 50,342	<ul style="list-style-type: none"> ・連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 △425 ⇒ △49,686 		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,018	32,294	33,312	<ul style="list-style-type: none"> ・短期借入による収入 - ⇒ 35,303 ・短期借入金の返済による支出 △57 ⇒ △35,053 ・長期借入による収入 - ⇒ 23,200 ・長期借入金の返済による支出 △74 ⇒ △20,676 ・社債の発行による収入 - ⇒ 14,975 ・株式の発行による収入 - ⇒ 15,942 		
現金及び現金同等物の増減額	5,901	△ 7,867	△ 13,768			



四半期別業績推移（連結）

引き続き需要強く、成長率は四半期毎に改善



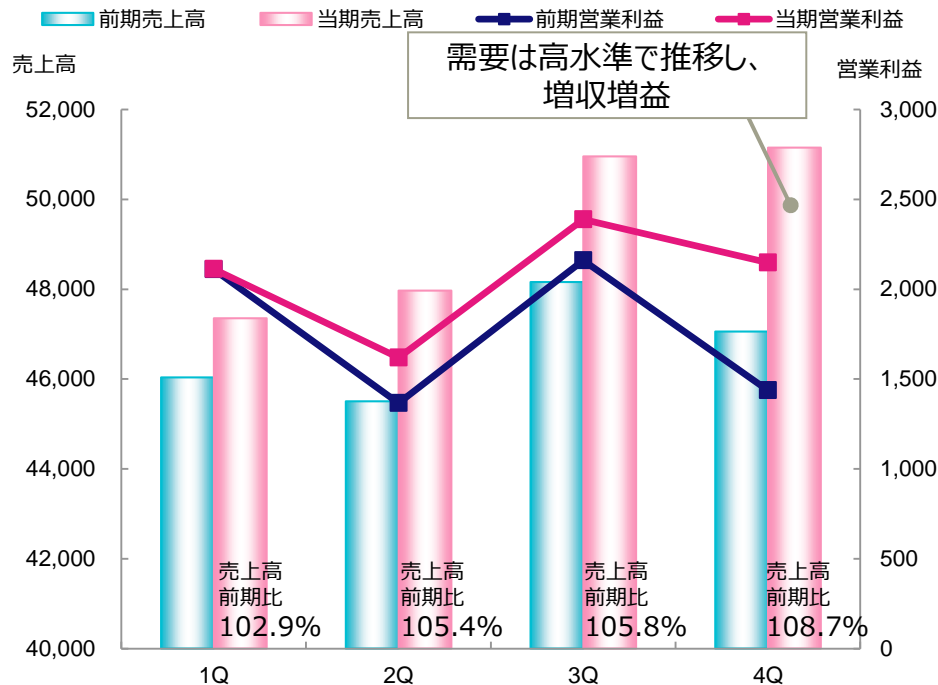
	2012年3月期				2013年3月期				2014年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前年 同期比	2Q	前年 同期比	3Q	前年 同期比	4Q	前年 同期比
売上高	56,520	56,755	57,565	62,354	60,533	60,966	63,320	62,411	86,091	142.2	88,328	144.9	91,679	144.8	96,389	154.4
売上原価	47,340	48,242	48,640	52,203	50,856	51,618	52,915	52,376	66,006	129.8	67,779	131.3	70,246	132.8	73,115	139.6
売上総利益	9,179	8,513	8,925	10,151	9,676	9,348	10,404	10,034	20,085	207.6	20,548	219.8	21,432	206.0	23,274	231.9
売上総利益率	16.2	15.0	15.5	16.3	16.0	15.3	16.4	16.1	23.3	-	23.3	-	23.4	-	24.1	-
販管費	7,208	6,997	6,967	7,425	7,275	7,193	7,378	7,784	16,176	222.3	16,951	235.7	16,423	222.6	17,191	220.9
営業利益	1,971	1,515	1,957	2,725	2,400	2,154	3,025	2,250	3,909	162.8	3,597	167.0	5,008	165.5	6,082	270.3
営業利益率	3.5	2.7	3.4	4.4	4.0	3.5	4.8	3.6	4.5	-	4.1	-	5.5	-	6.3	-

2014年3月期 セグメント別業績推移①

※百万円未満は切捨てて表示しております。(単位:百万円、%) 売上高は内部取引消去後、営業利益は内部取引消去前となります。

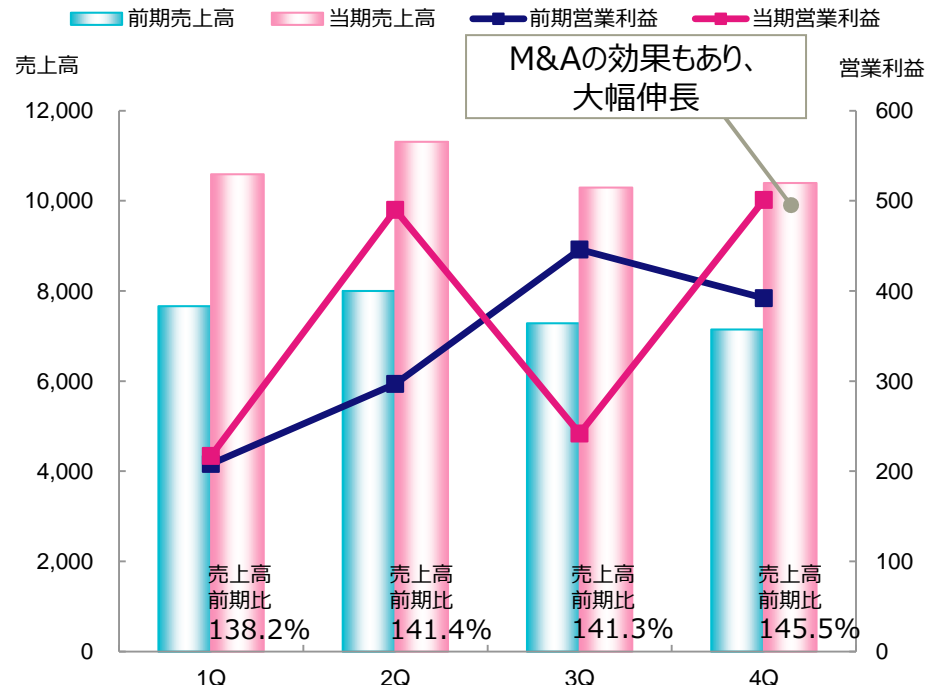
※2014年3月期よりR&Dアウトソーシング事業をIT&エンジニアリング事業へ名称変更、同時にセグメント区分を変更。そのため前期2013年3月期実績も今期区分に合わせて組み替えております。また2013年11月より一部子会社間でDTP、CAD事業の譲渡・譲受を行っております。そのため、前期実績も今期区分に合わせて変更しております。

1 人材派遣・人材紹介事業



		1Q	2Q	3Q	4Q	年間
売上高	2013/3	46,034	45,502	48,156	47,055	186,748
	2014/3	47,350	47,966	50,953	51,148	197,418
営業利益	2013/3	2,110	1,366	2,161	1,437	7,076
	2014/3	2,112	1,619	2,388	2,147	8,268
EBITDA	2013/3	2,307	1,563	2,319	1,743	7,933
	2014/3	2,333	1,845	2,559	2,358	9,096

2 IT&エンジニアリング事業



		1Q	2Q	3Q	4Q	年間
売上高	2013/3	7,666	8,003	7,287	7,149	30,106
	2014/3	10,593	11,313	10,298	10,399	42,605
営業利益	2013/3	208	297	446	392	1,345
	2014/3	217	490	242	501	1,452
EBITDA	2013/3	271	360	545	420	1,597
	2014/3	391	686	447	688	2,213

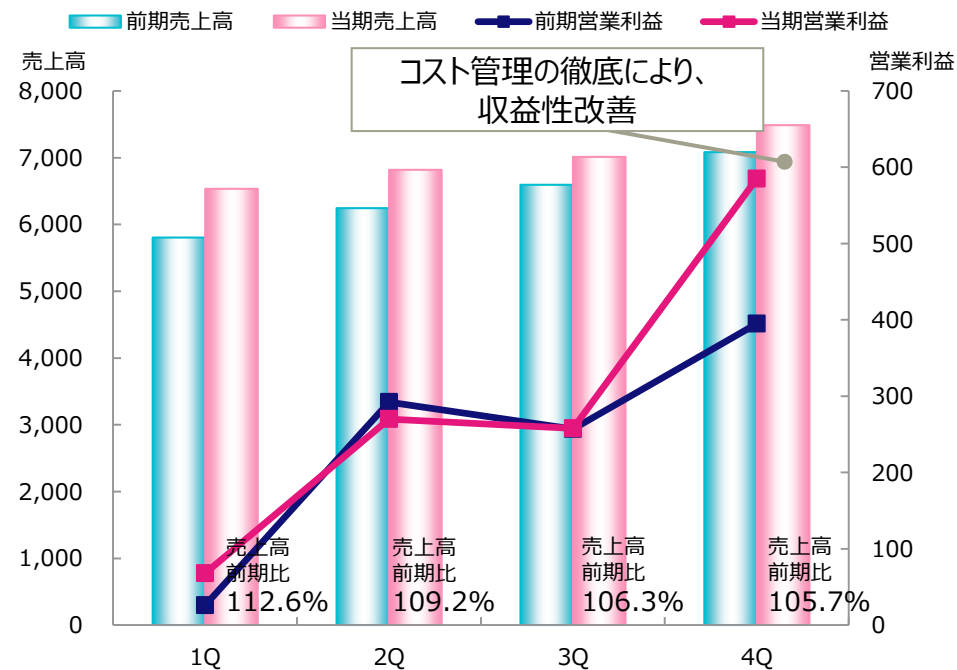


2014年3月期 セグメント別業績推移②

※百万円未満は切捨てて表示しております。（単位：百万円、％） 売上高は内部取引消去後、営業利益は内部取引消去前となります。

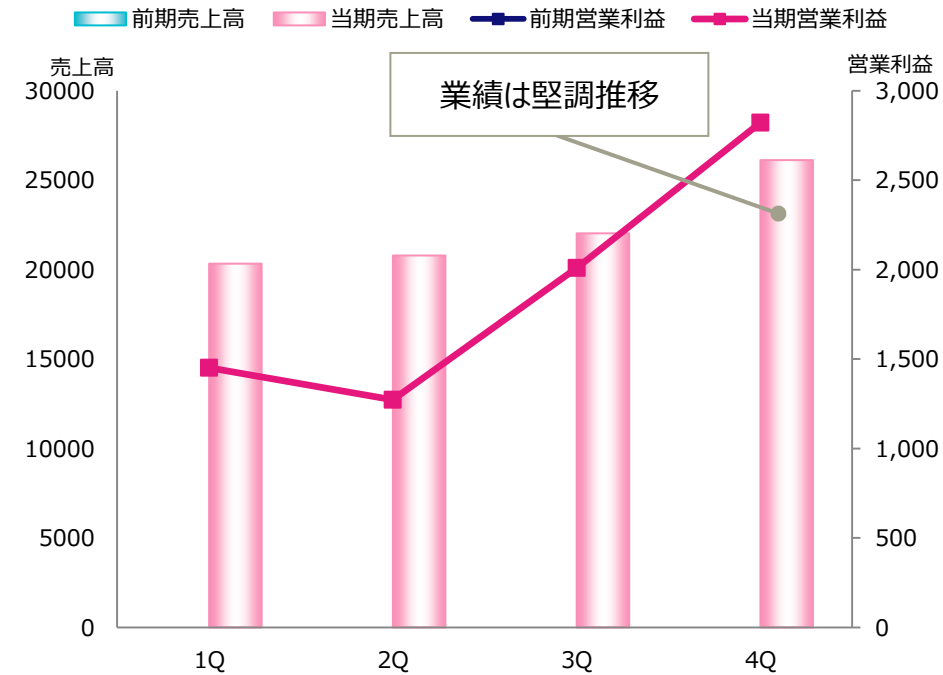
※2014年3月期よりR&Dアウトソーシング事業をIT&エンジニアリング事業へ名称変更、同時にセグメント区分を変更。そのため前期2013年3月期実績も今期区分に合わせて組み替えております。また2013年11月より一部子会社間でDTP、CAD事業の譲渡・譲受を行っております。そのため、前期実績も今期区分に合わせて変更しております。

3 アウトソーシング事業



		1Q	2Q	3Q	4Q	年間
売上高	2013/3	5,802	6,242	6,592	7,081	25,719
	2014/3	6,532	6,816	7,010	7,485	27,845
営業利益	2013/3	26	292	257	395	973
	2014/3	68	270	258	585	1,182
EBITDA	2013/3	74	340	313	442	1,171
	2014/3	109	315	299	627	1,352

4 メディア・キャリア関連事業（インテリジェンスグループ）



		1Q	2Q	3Q	4Q	年間
売上高	2013/3	-	-	-	-	-
	2014/3	20,333	20,789	22,028	26,121	89,272
営業利益	2013/3	-	-	-	-	-
	2014/3	1,451	1,272	2,009	2,822	7,555
EBITDA	2013/3	-	-	-	-	-
	2014/3	2,547	2,400	3,158	3,961	12,068

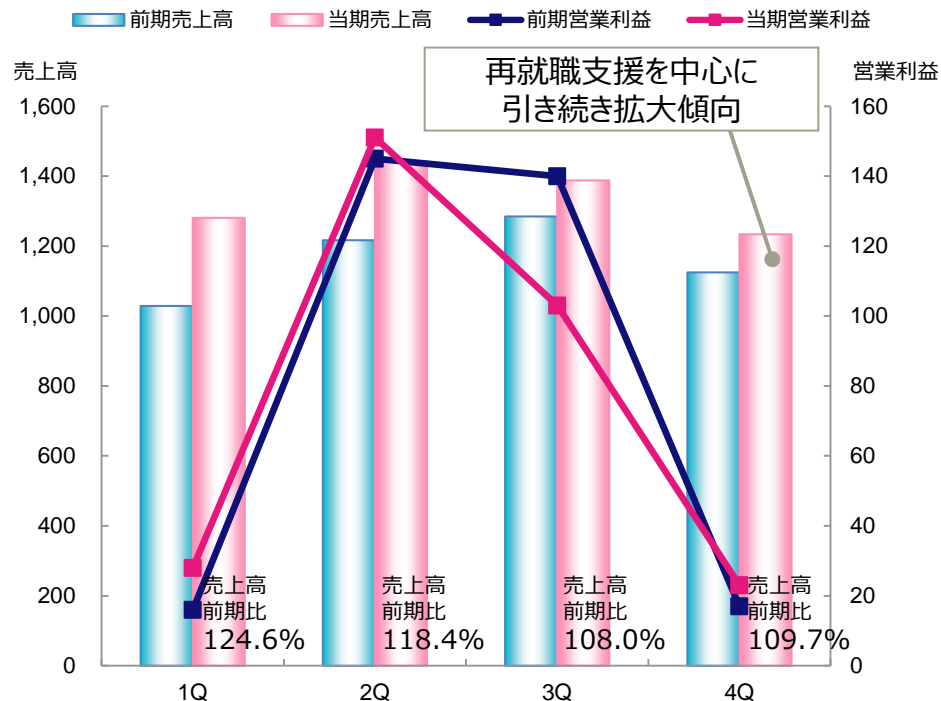


2014年3月期 セグメント別業績推移③

※百万円未満は切捨てて表示しております。（単位：百万円、％） 売上高は内部取引消去後、営業利益は内部取引消去前となります。

※2014年3月期よりR&Dアウトソーシング事業をIT&エンジニアリング事業へ名称変更、同時にセグメント区分を変更。そのため前期2013年3月期実績も今期区分に合わせて組み替えております。また2013年11月より一部子会社間でDTP、CAD事業の譲渡・譲受を行っております。そのため、前期実績も今期区分に合わせて変更しております。

5 その他の事業



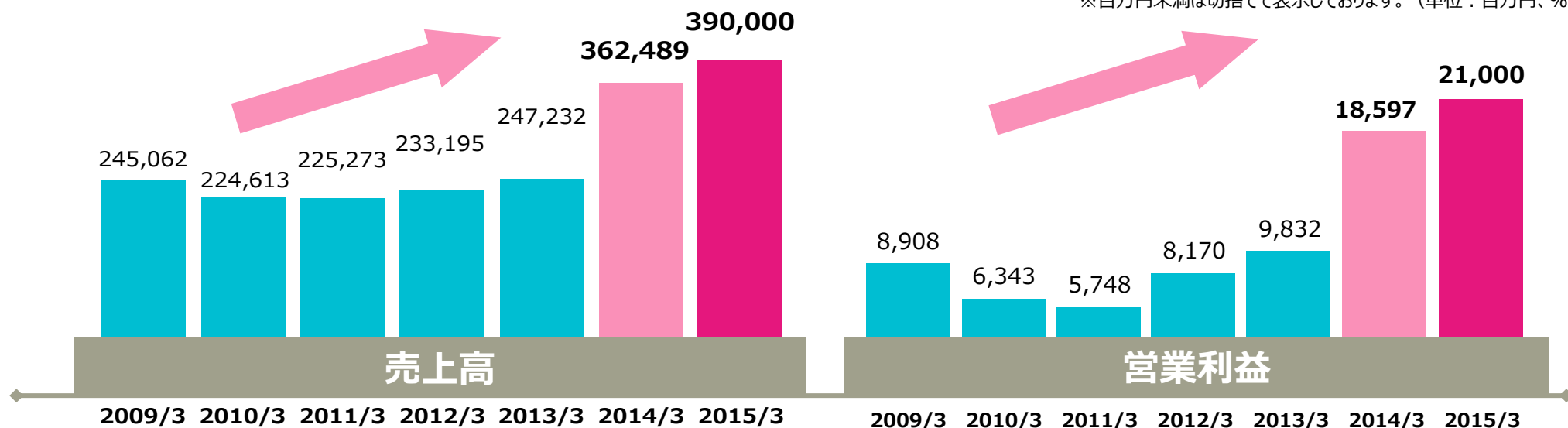
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間
売上高	2013/3	1,029	1,217	1,285	1,125	4,657
	2014/3	1,281	1,442	1,388	1,234	5,347
営業利益	2013/3	16	145	140	17	320
	2014/3	28	151	103	23	306
EBITDA	2013/3	42	171	168	39	421
	2014/3	54	167	120	46	389



業績の推移（連結）

2015年3月期はセグメント体制を一新し、
新体制のもと、引き続き増収増益を見込む

※百万円未満は切捨てて表示しております。（単位：百万円、％）



	2009/3月期	2010/3月期	2011/3月期	2012/3月期	2013/3月期	2014/3月期	2015/3月期 (予想)
売上高	245,062	224,613	225,273	233,195	247,232	362,489	390,000
営業利益	8,908	6,343	5,748	8,170	9,832	18,597	21,000
営業利益率 (%)	3.6	2.8	2.6	3.5	4.0	5.1	5.4
経常利益	9,245	6,734	6,231	8,434	10,102	18,470	21,000
経常利益率 (%)	3.8	3.0	2.8	3.6	4.1	5.1	5.4
当期純利益	4,076	2,950	2,410	3,482	5,888	9,857	12,000
当期純利益率 (%)	1.7	1.3	1.1	1.5	2.4	2.7	3.1

成長分野への迅速かつ積極的な事業展開が可能な企業体質の強化を図りつつ、業績の進展状況に応じて、株主に安定した配当を継続的に実施

- 2014年3月期の期末配当金は、1株当たり4円増配の14円の配当を実施
- 2014年3月期の配当金は、中間配当10円、期末配当14円による年間24円となり、前期より年間6円増配
- 2015年3月期は、中間配当14円、期末配当14円による年間28円の配当金を予定しており、前期より年間4円増配の予定

	2013/3月期			2014/3月期			2015/3月期		
	中間	期末	年間	中間	期末	年間	中間 (予想)	期末 (予想)	年間 (予想)
1株当たり配当金	8円	10円	18円	10円	14円	24円	14円	14円	28円
配当金総額	1,133百万円			1,754百万円			-		
配当性向 (連結)	18.6%			16.9%			17.1%		
純資産配当率 (連結)	2.0%			2.2%			-		

第2部

テンプグループ中期経営計画



<テンプグループの経営理念>

雇用の創造 人々の成長 社会貢献

<テンプグループのスローガン>

はたらく喜びを、いっしょにつくる



取り巻く環境と人材サービス企業の役割

取り巻く環境

人口構成の変化による労働力人口の減少

労働形態の多様化、非正規雇用の増加

30～40代女性における労働力率の低さ

産業構造の変化による労働のミスマッチ

法律や規制の改正・変更

企業の海外進出と海外就職希望者の増加

テンプグループが考える人材サービス企業に求められる社会的な役割

景気の波に影響されない事業ポートフォリオの構築と
高い成長性の実現

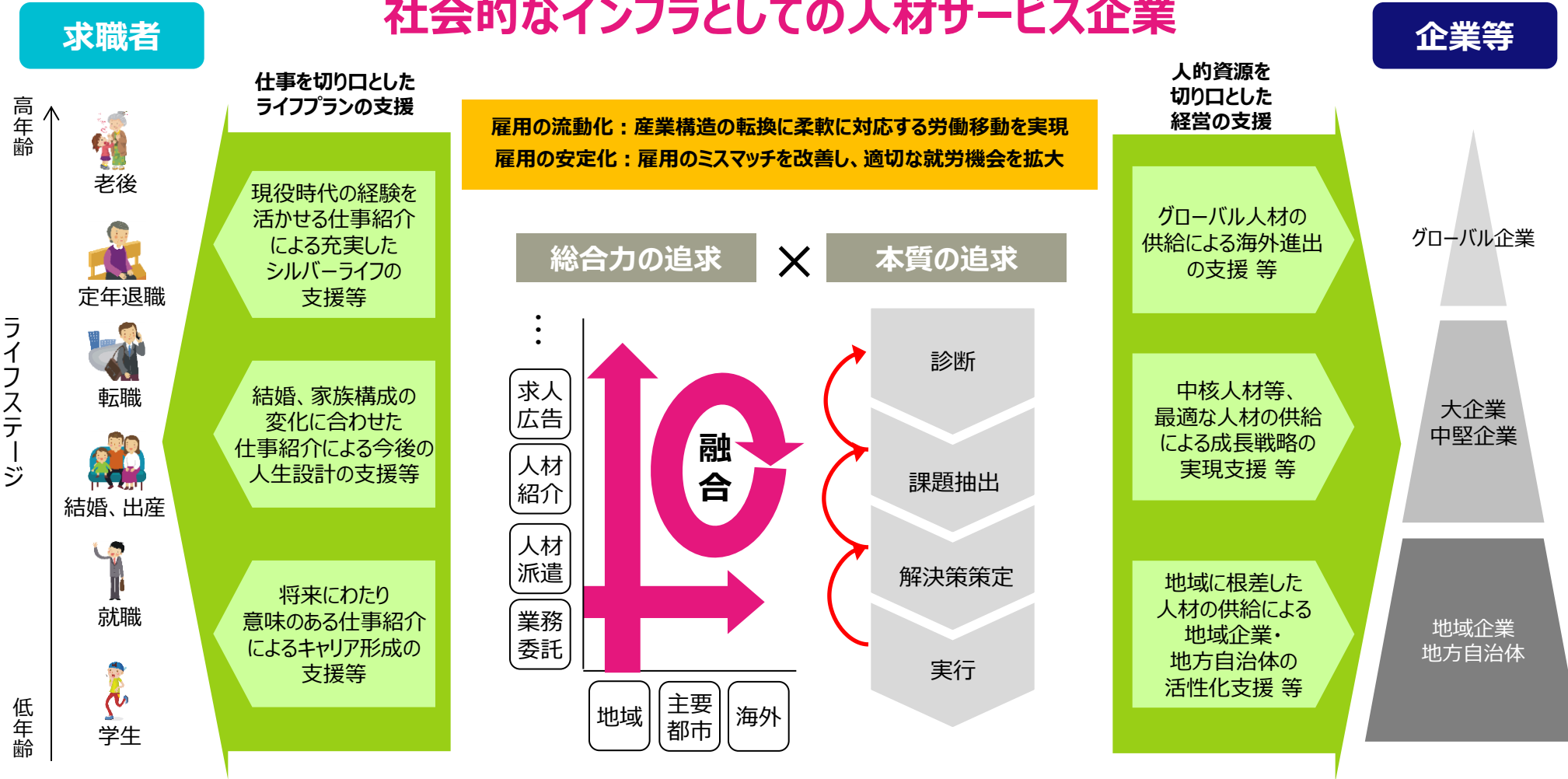
採用・就業における性別・年齢の壁を克服するための
マッチング・就業管理を通じたキャリア形成の支援

国・地方自治体と連携して、成熟産業から成長産業へ、
失業なき労働移動の実現

人材育成による人材サービス産業の高度化

これまで以上に、「社会的なインフラとしての人材サービス企業」となることが求められている

社会的なインフラとしての人材サービス企業





「利用者数」「雇用者数」 No.1を目指す



中期経営計画概要

戦略1 グループ経営、セグメント体制の最適化

- ✓ 意思決定の迅速化と適正な資源配分をするために5つから7つのセグメント体制に移行
- ✓ バックオフィス・ミドル部門の融合とホールディングスの間接機能の強化によるガバナンスの再構築

戦略2 派遣セグメントへの投資と生産性向上による雇用者数の拡大

- ✓ 派遣セグメントにおける信頼と安心感をベースとした継続成長とM&Aによる規模の拡大
- ✓ 女性・若年者・高齢者・技術者等の就業情報をできるだけ多く確保することで安定した雇用を実現

戦略3 メディア・キャリアセグメントの利用者数拡大

- ✓ メディア・キャリアセグメントへの積極的な投資による利用者との接点の最大化
- ✓ アジア地域における北アジア・南アジア両地域統括会社を中心としたグループ融合を推進

戦略4 アウトソーシングサービスにおけるソリューション力の強化

- ✓ アウトソーシングサービス（BPO・ITO・エンジニアリング）におけるノウハウの集積によるサービスレベル向上
- ✓ エンジニアに対する教育の充実とグループ連携による採用力の強化

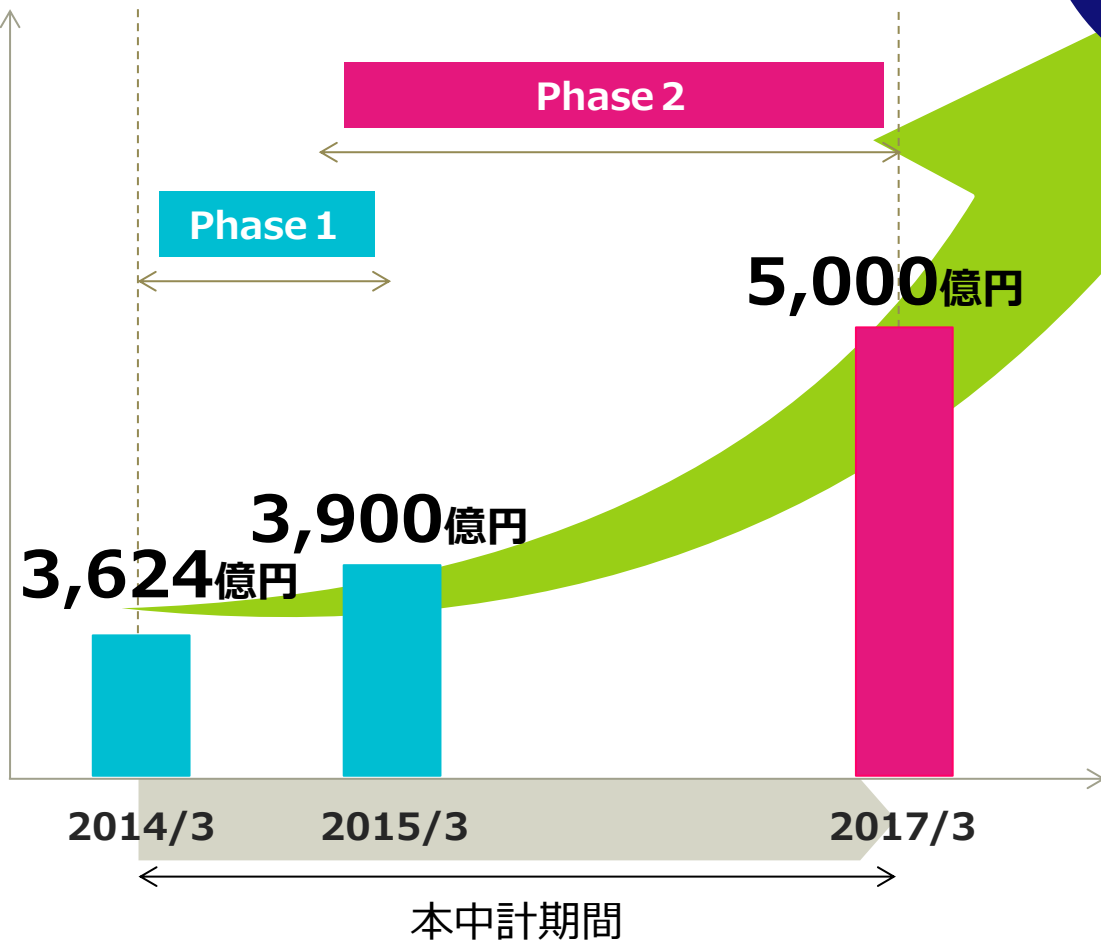
戦略5 グループシナジーの創出

- ✓ フルラインサービスの提供とセグメント間連携を強化し、求職者への仕事を切り口としたライフプランの支援と、企業に対する人的資源を切り口とした経営の支援を実現



中期経営計画概要

売上規模



利用者数
雇用者数
No.1

Phase 2

Phase 1

Phase 1 : 経営基盤の強化・確立

- ✓ グループ経営、セグメント体制の適正化
- ✓ バックオフィス・ミドル部門の融合
- ✓ ホールディングスの機能強化

Phase 2 : 成長を志向する経営ヘシフト

- ✓ 派遣セグメントへの投資と
生産性の向上による雇用者数拡大
- ✓ メディア・キャリアセグメントの利用者数拡大
- ✓ アウトソーシングサービスのソリューション力強化
- ✓ グループシナジーの創出

セグメント体制への移行

テンプホールディングス

各事業ごとに主要な会社・事業のみ記載
※2014年3月31日時点



2014年4月より

下記セグメント体制に移行

テンプホールディングス

各事業ごとに主要な会社・事業のみ記載



※1 BPO : Business Process Outsourcing (業務プロセスの委託)

※2 ITO = IT Outsourcing (ITアウトソーシング)

※3 NED = New Employment Development (新たな雇用開発)



数値目標

	2014年 3月期(実績)	2017年 3月期(目標)
売上高	3,624億円	5,000億円
営業利益	185億円	300億円
EBITDA マージン	6.9%	8.0%
営業利益率	5.1%	6.0%



【参考資料①】 人材サービス業界を取り巻く環境

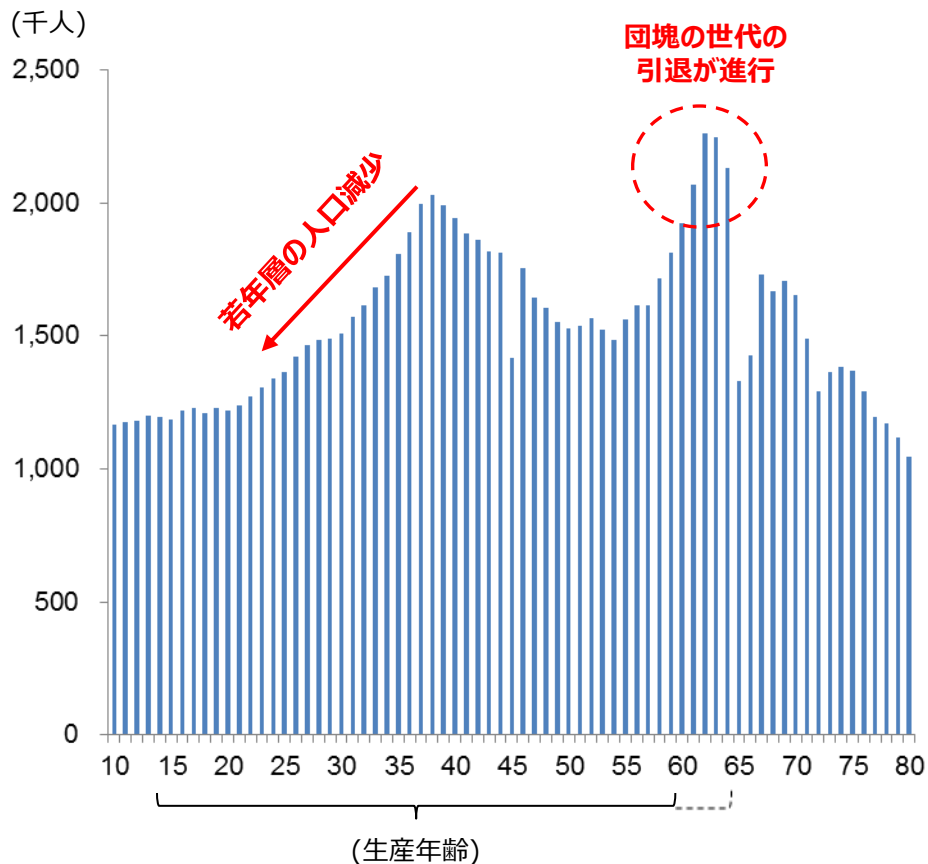
【参考資料①】人材サービス業界を取り巻く環境 ①

少子高齢化、団塊の世代の引退により、若年層を中心とした人材不足が見込まれる一方で、産業構造の変化は加速している。

人口構成の変化：
高技能を持つ社員の引退、若年層の人材不足感が拡大

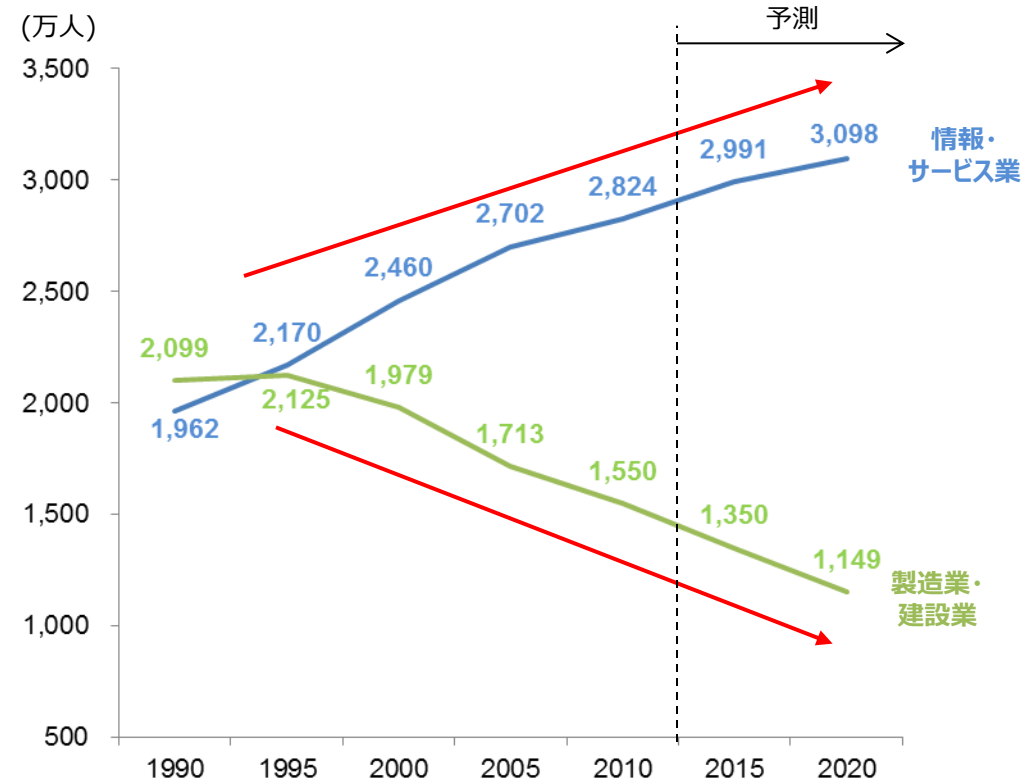
産業構造の変化：
サービス経済化の速度に対応できない企業・個人の増加

年齢別人口構成



出典：総務省統計局「日本の統計 2014」

産業別就業者数の推移



出典：リクルートワークス研究所「2020年の「働く」を展望する成熟期のパラダイムシフト」

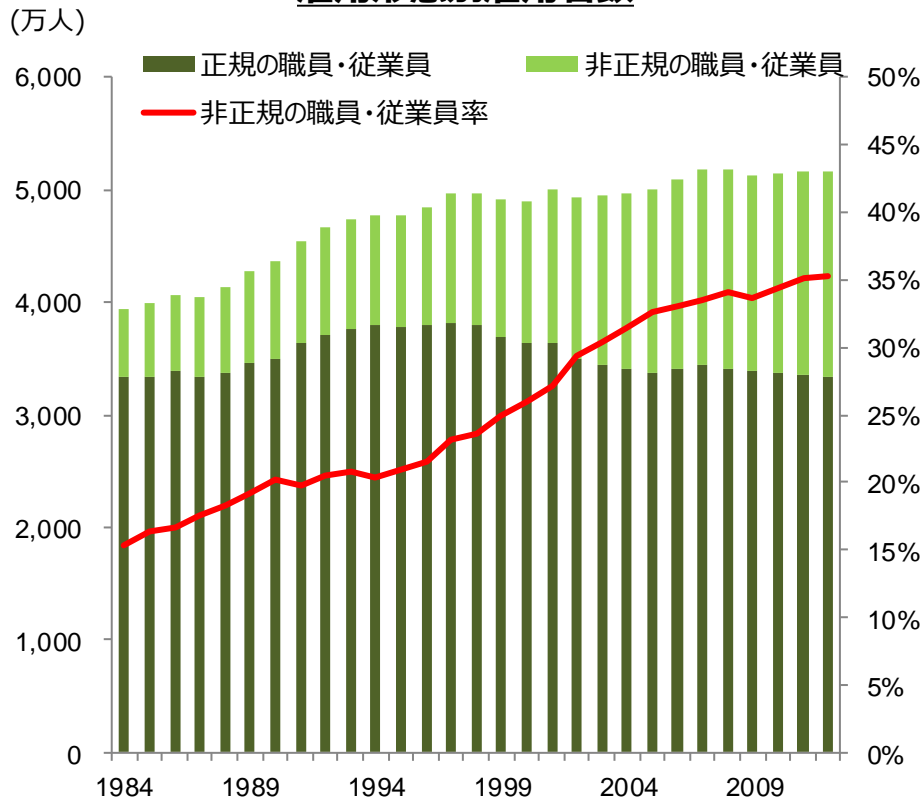
【参考資料①】人材サービス業界を取り巻く環境 ②

非正規雇用労働者が増加する一方で、法規制により市場が変わっていくため、正しいルールに合わせて迅速に企業が変化していく必要がある。

雇用形態の変化：
非正規雇用の増加、雇用形態の多様化

人材派遣市場の変化：
法規制による市場の変化

雇用形態別雇用者数



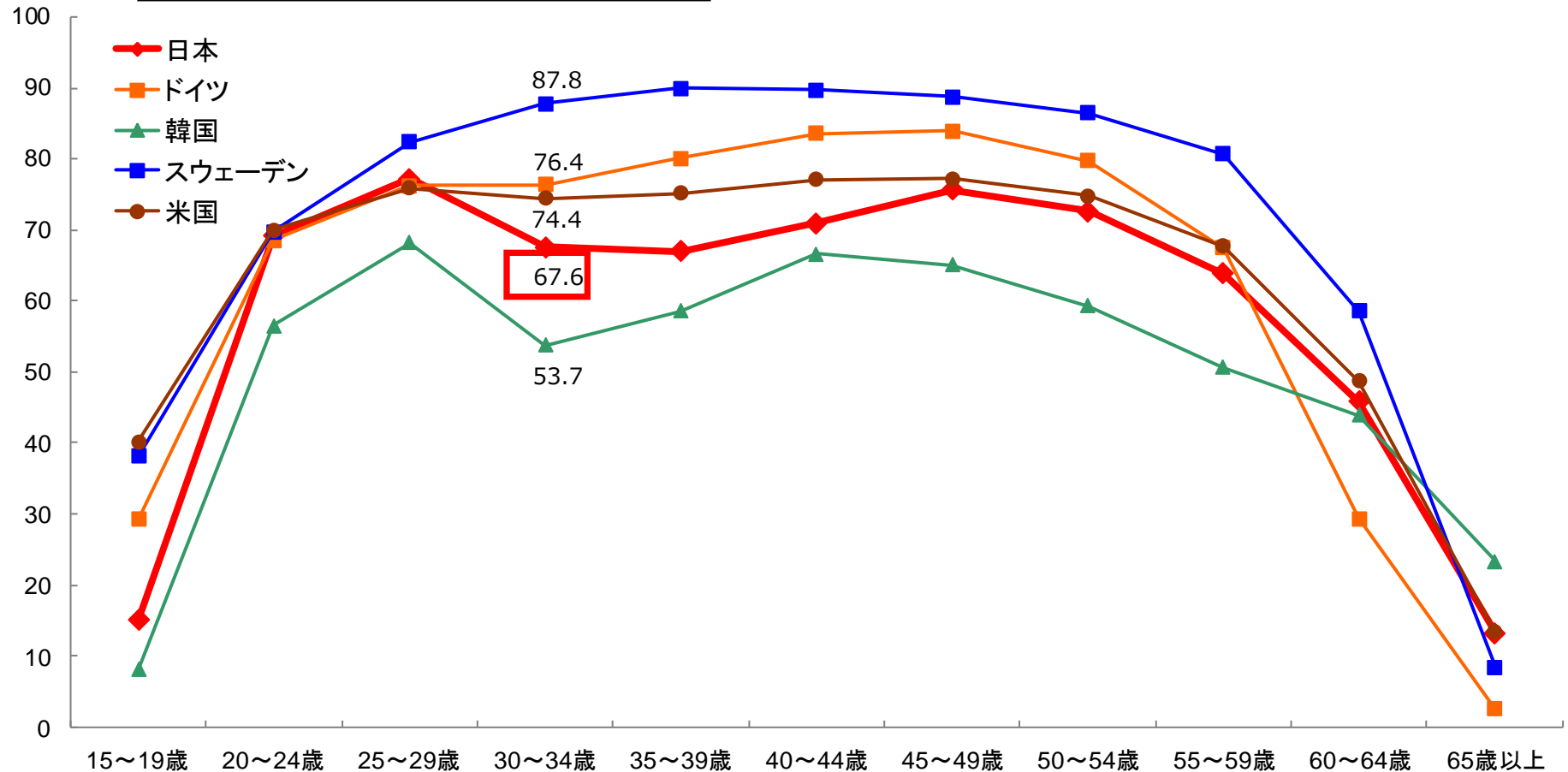
年号	内容
1986年	✓ 労働者派遣法施行
1996年	✓ 対象業務を26業務に拡大
1999年	✓ 対象業務を原則自由化(禁止業務のみ指定) 派遣期間は専門業務3年、自由化業務1年
2000年	✓ 紹介予定派遣を解禁
2004年	✓ 自由化業務の派遣期間を3年に延長 ✓ 専門業務の派遣期間を無制限に変更 ✓ 製造業務への派遣解禁(期間は1年間)
2006年	✓ 医療関連業務の一部で派遣解禁
2007年	✓ 製造派遣の派遣期間を3年に延長
2012年	✓ 日雇い派遣が原則禁止 ✓ 離職後1年以内の人材を派遣スタッフとして元の職場で就業することの禁止
2015年 (予定)	✓ 同一人物の3年を超える派遣の受け入れの禁止 ✓ 同一人物でなければ派遣期間を無制限に変更 ✓ すべての派遣会社について国の許可制に変更

【参考資料①】人材サービス業界を取り巻く環境 ③

日本の女性の年齢階級別労働力率は「M字カーブ」を描いているが、就業を希望している女性は多く、豊富な潜在労働力として期待されている。

女性の年齢階級別労働力率：
特に子育て世代となる30代を中心とした、豊富な潜在労働力

女性の年齢階級別労働力率（国際比較）



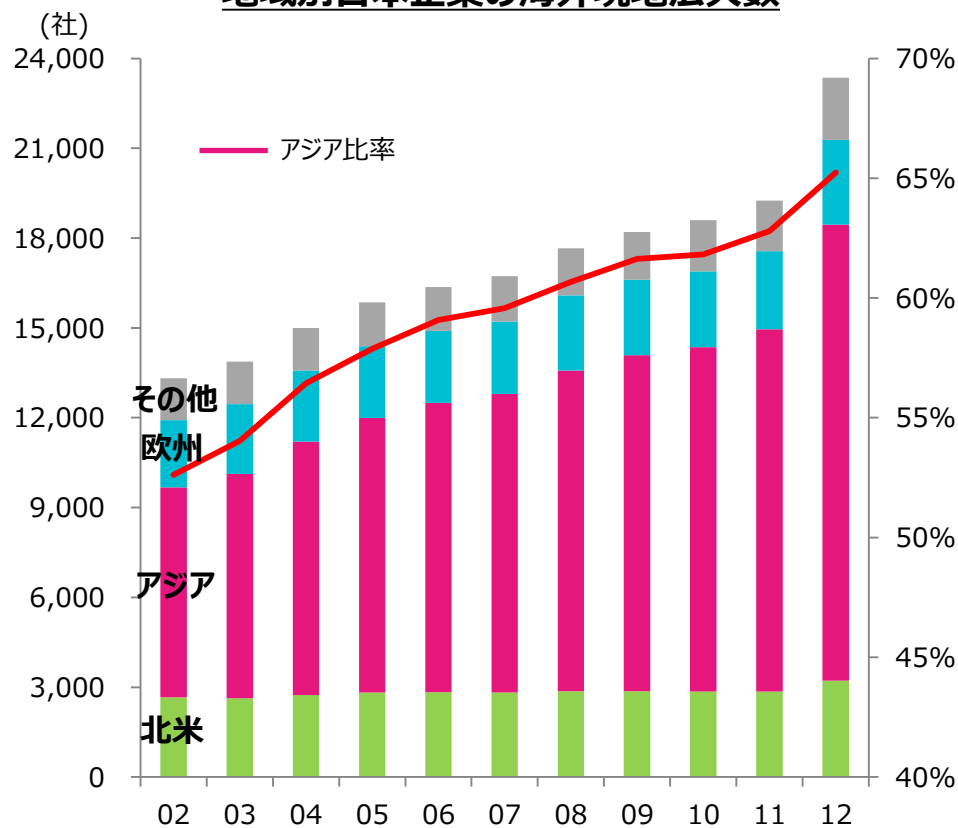
出典：内閣府「平成24年版男女共同参画白書」

【参考資料①】人材サービス業界を取り巻く環境 ④

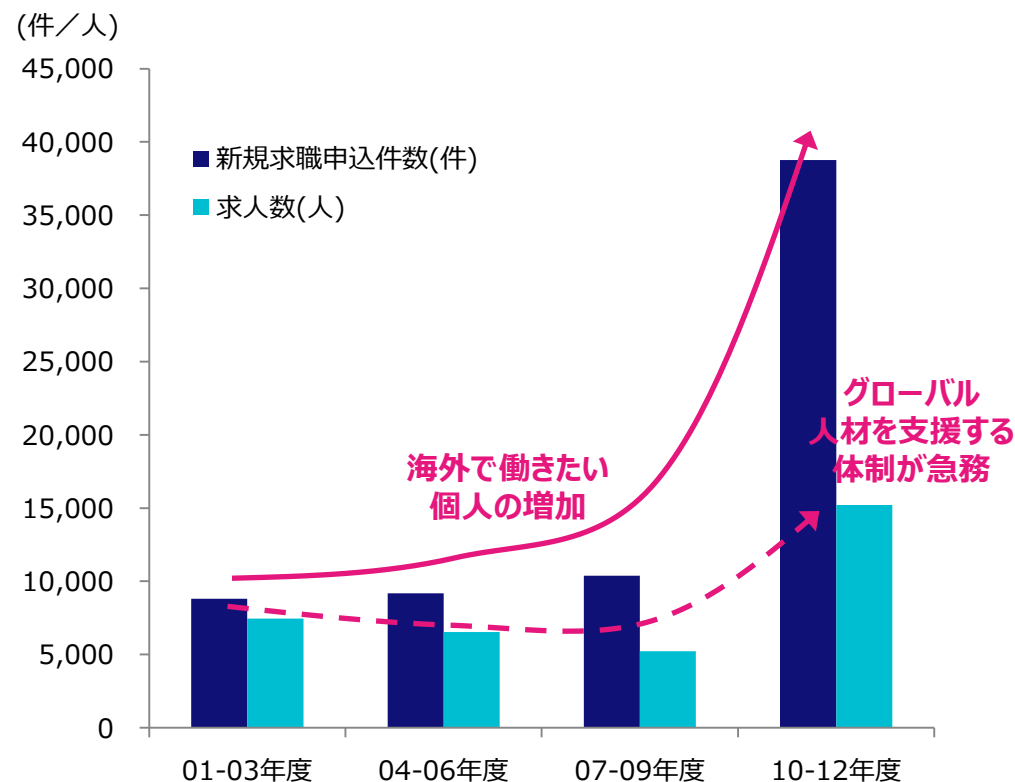
日系企業のアジア進出が進みグローバル人材の獲得競争が熾烈。個人の海外志向も高まり、ボーダレスなグローバル人材の雇用流動化を支援するノウハウが求められる。

グローバル意識の変化：
日本企業のアジアを中心とした海外進出の進展、海外就職希望者の増加

地域別日本企業の海外現地法人数



国外にわたる職業紹介状況



第3部

2015年3月期 計画

セグメント概要

概要	地域、専門職、特定企業へ強みを有する 全国規模の人材派遣サービスを提供
主要 グループ 会社	<p>【地域】 テンプスタッフ、インテリジェンス派遣_Div、テンプスタッフ・ピープル、 テンプスタッフ福岡、テンプスタッフファミリエ、テンプスタッフグロウ</p> <p>【専門職】 テンプスタッフ・テクノロジー、テンプロス、パーソナル、 テンプスタッフ・クリエイティブ、テンプスタッフプラス、 テンプスタッフ・クロス</p> <p>【特定企業】 テンプスタッフ・メディア、コベルコパーソネル、サポート・エー</p>

セグメント戦略

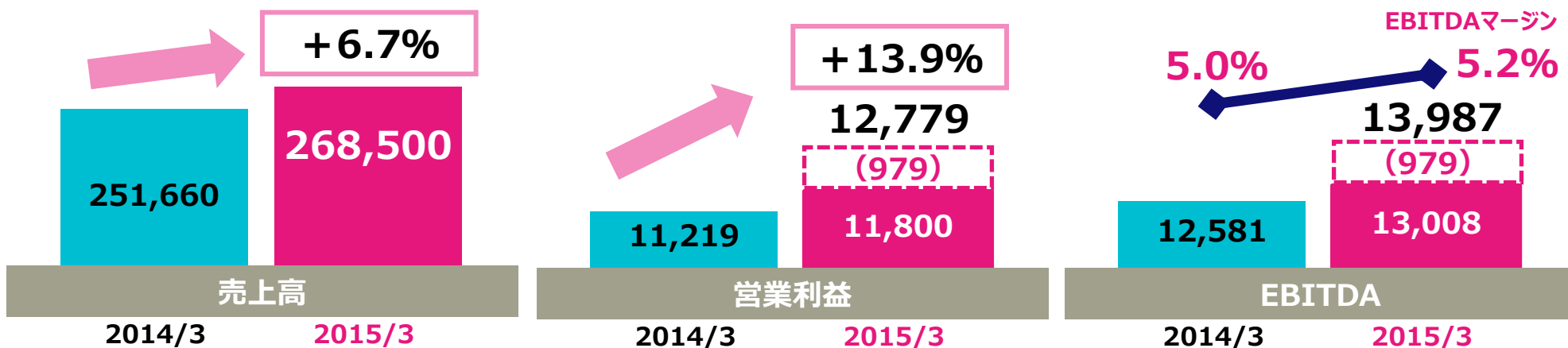
雇用者数の拡大

- 供給力強化
(友人紹介強化・再稼働率の向上)
- グループ連携による仕事情報量の拡大
- 派遣法改正を見据えた

収益体質の改善

2015年3月期 予想

は2015年3月期より新たに導入した本社配賦経費、金額は（ ）内に記載しています。
営業利益の前年比と2015/3 EBITDAマージンは、本社配賦経費を調整して算出しています。





労働者派遣法改正による影響

2015年4月からの改正法施行を目指し、2014年3月に閣議決定され、今国会での審議が予定されています。

1. 特定労働者派遣事業の在り方について

- 労働者派遣事業の健全な育成を図るため、特定労働者派遣事業（届出制）と一般労働者派遣事業（許可制）の区別を廃止し、全ての労働者派遣事業を許可制とする。

2. 労働者派遣の期間制限の在り方等について

- 現行制度は、専門業務等からなるいわゆる26業務には期間制限がかからず、この他の業務には原則1年・例外3年の期間制限がかかるが、分かりにくい等の課題があることから廃止することとし、全ての業務に共通する派遣労働者個人単位の期間制限（3年）と派遣先の事業所単位の期間制限（3年、一定の場合に延長可）を設ける。※1
- 派遣元事業主は、新たな期間制限の上限に達する派遣労働者に対し、派遣労働者が引き続き就業することを希望する場合は、新たな就業機会（派遣先）の提供等、雇用の安定を図るための措置を講ずることを義務付ける。

3. 派遣労働者の均衡待遇の確保・キャリアアップの推進の在り方について

- 派遣元事業主と派遣先の双方において、派遣労働者の均衡待遇確保のための取組を強化する。
- 派遣元事業主に計画的な教育訓練等の実施を義務付けること等により、派遣労働者のキャリアアップを推進する。

※1 個人単位の期間制限：派遣先の同一の組織単位における同一の派遣労働者の継続的な受入は3年を上限とする。
事業所単位の期間制限：派遣先の同一の事業所における派遣労働者の継続的な受入は3年を上限とするが、受入開始から3年を経過する時までには過半数労働組合等から意見を聴取した場合には、さらに3年間延長可能とする（その後の扱いも同様）。

セグメント概要

概要

事務処理センターやコールセンターの運営、事務/業務処理の企画運営など幅広いアウトソーシングサービスを提供

主要グループ会社


【事務処理センター・コールセンターなどの受託】テンプスタッフ
 【営業機能のアウトソーシング】テンプスタッフ営業支援
 【保健指導、健診支援】テンプスタッフライフサポート
 【ソフト開発含めた業務処理受託】日本アイデックス
 【ITサポート（ヘルプデスク・サービスデスク）】ハウコム
 【医薬品の安全性情報管理業務（PV）受託】PVネクスト
 【データ入力・データ処理センター】蘇州テンプスタッフ・データ

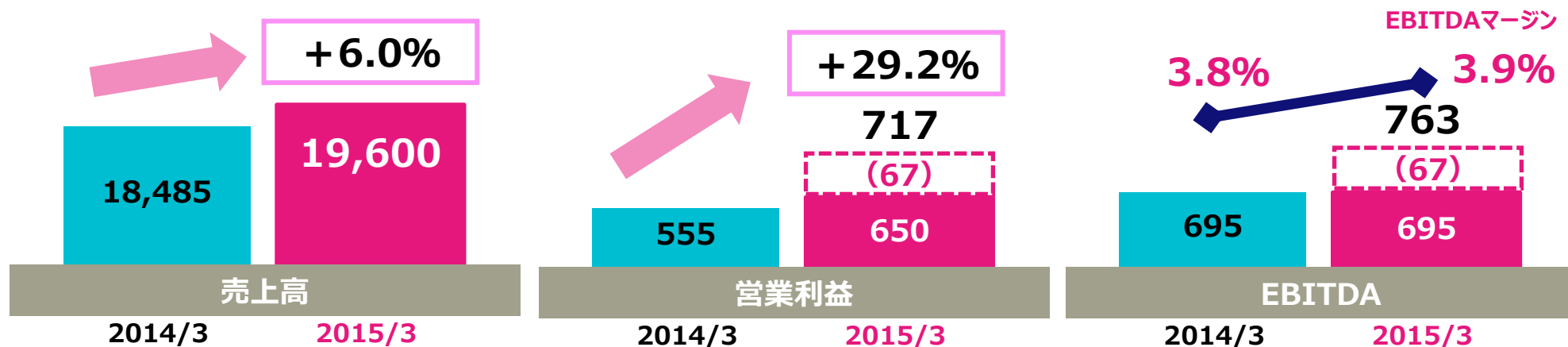
セグメント戦略

雇用者数の拡大

- 運用力改善によるサービス品質向上
- 派遣の営業チャネル活用
- インハウス、ホールアウト並びに両者ハイブリッド式運用推進による収益率の改善

2015年3月期 予想

 は2015年3月期より新たに導入した本社配賦経費、金額は（ ）内に記載しています。
 営業利益の前年比と2015/3 EBITDAマージンは、本社配賦経費を調整して算出しています。



セグメント概要

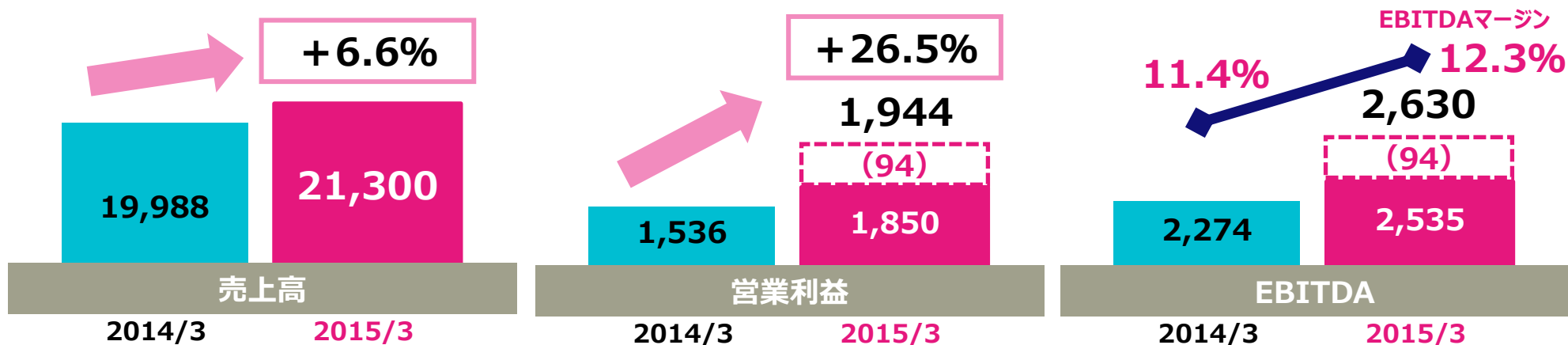
概要	コンサルティングから開発・保守までの一貫したSIサービスとアウトソーシングサービスを提供
主要グループ会社	【システム開発・コンサルティング】 インテリジェンス ビジネスソリューションズ 【ソフトウェア受託開発】 東洋ソフトウェアエンジニアリング

セグメント戦略

- 技術/専門レベルの向上による
受託規模の拡大
- サービス対象分野の拡大
- HITO ※1ソリューションサービスの開発
- セグメント内事業シナジーの最大化
 - ※1 : 「HITO」シリーズ
 - ・ アルバイト採用管理システム「HITO-Manager」
 - ・ タレントマネジメントシステム「HITO-Talent」

2015年3月期 予想

は2015年3月期より新たに導入した本社配賦経費、金額は（ ）内に記載しています。
営業利益の前年比と2015/3 EBITDAマージンは、本社配賦経費を調整して算出しています。



セグメント概要

概要	豊富な開発技術者により、自動車設計開発・実験、デジタルAV機器・ソフト開発分野への人材、受託開発のサービスを提供
主要グループ会社	【R&Dアウトソーシング（研究開発支援）】 日本テグシード 【デジタルAV商品のソフトウェアおよびシステム開発分野】 AVCマルチメディアソフト 【デジタルAV商品のソフト・ハードウェア設計開発分野】 AVCテクノロジー 【商用車とその構成部品に関する設計・実験分野】 DRD

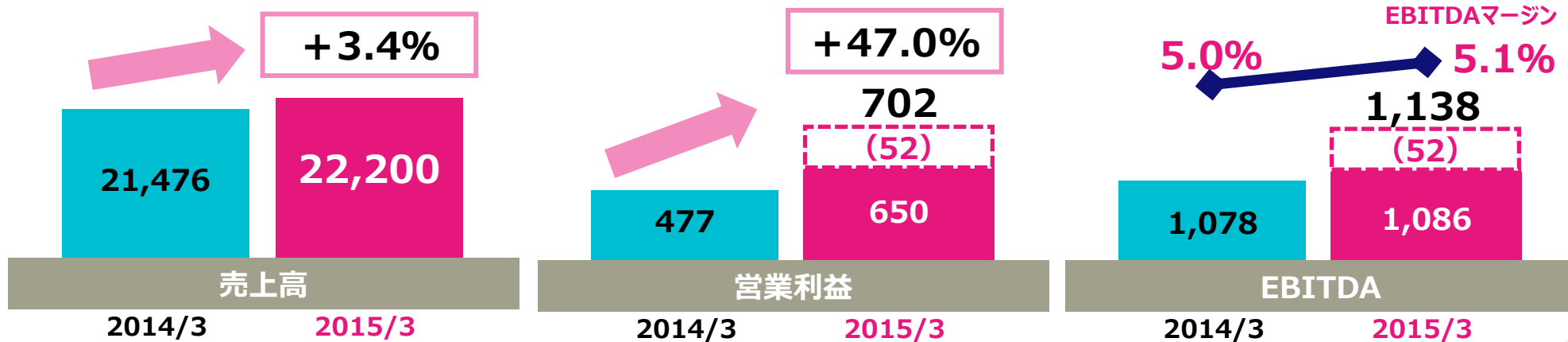
セグメント戦略

- 技術者のキャリアアップ
- セグメント内事業の連携強化




2015年3月期 予想

は2015年3月期より新たに導入した本社配賦経費、金額は（ ）内に記載しています。
 営業利益の前年比と2015/3 EBITDAマージンは、本社配賦経費を調整して算出しています。



セグメント概要

概要	国内有数のスケールを誇る、アルバイト・パート求人情報サービス「an」を展開
	
主要グループ会社	インテリジェンス_メディアDiv

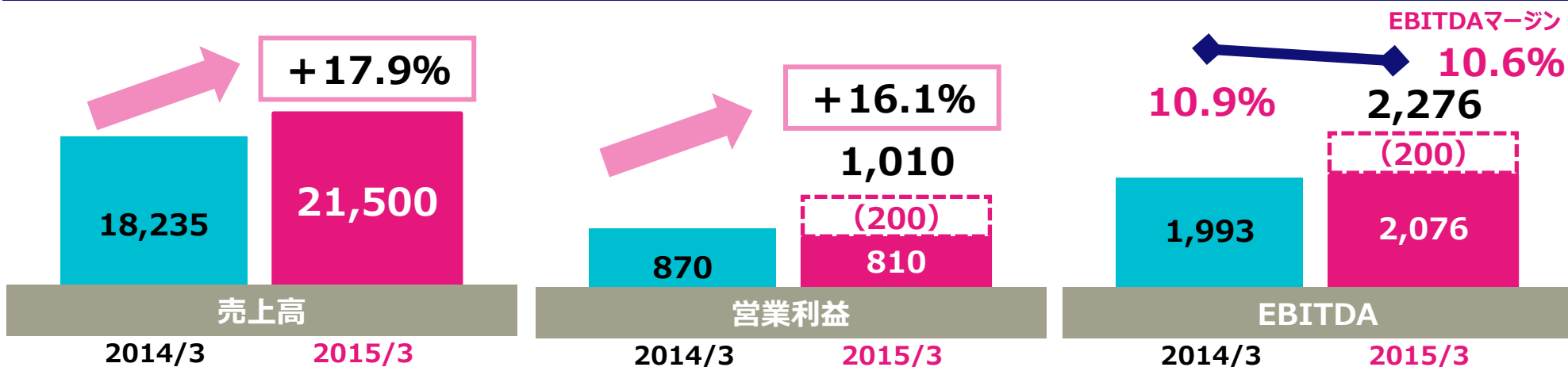
セグメント戦略

積極投資による利用者数の拡大

- ブランド投資
- サービス提供地域の拡大
- 新たなメディアの開発


2015年3月期 予想

は2015年3月期より新たに導入した本社配賦経費、金額は（ ）内に記載しています。
営業利益の前年比と2015/3 EBITDAマージンは、本社配賦経費を調整して算出しています。



キャリアセグメント

セグメント概要

<p>概要</p>	<p>転職サービス「DODA」、再就職支援サービス、アジアを中心とした海外における人材紹介サービスを提供</p> 
<p>主要グループ会社</p>	<p>【人材紹介】 インテリジェンス_キャリアDiv 【再就職支援】 テンプスタッフキャリアコンサルティング 【海外】 海外子会社各社（中国・香港、台湾、韓国、シンガポール、ベトナム、インドネシア、米国）</p>

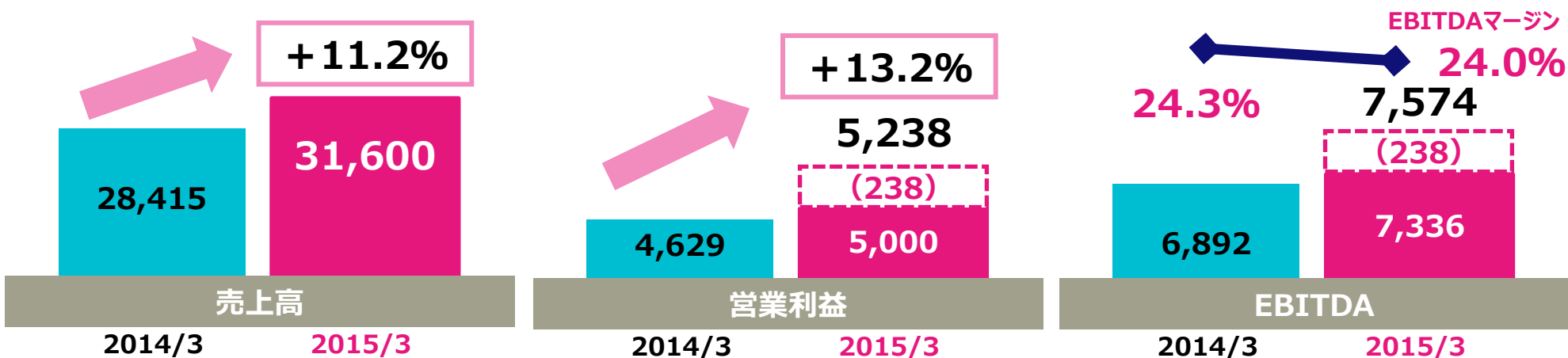
セグメント戦略

積極投資による利用者数の拡大

- ブランド投資
- サービス領域の拡大
- 海外への継続的投資

2015年3月期 予想

は2015年3月期より新たに導入した本社配賦経費、金額は（ ）内に記載しています。
営業利益の前年比と2015/3 EBITDAマージンは、本社配賦経費を調整して算出しています。




セグメント概要

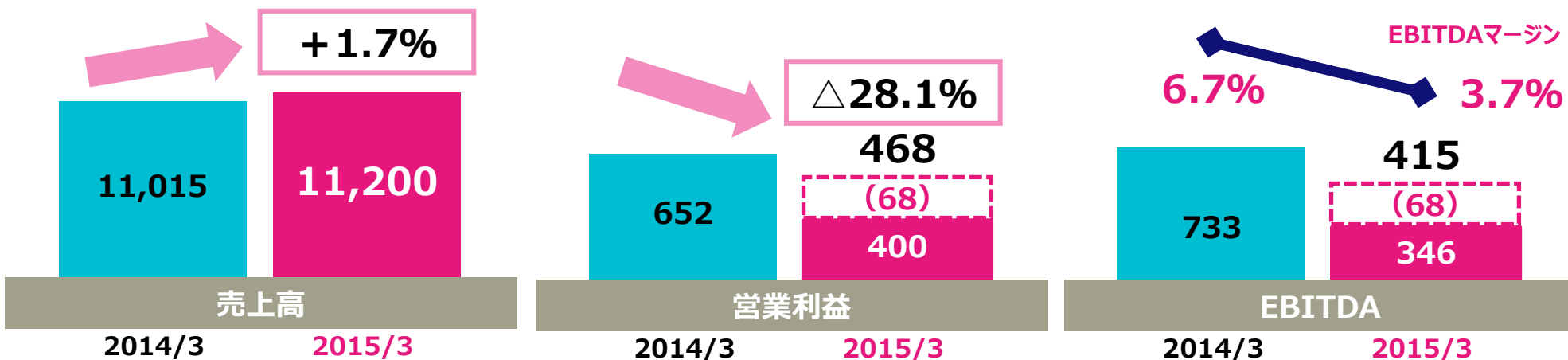
概要	障がい者、保育、介護、研修、新卒紹介などさまざまな領域で新たな雇用の開発に対応
主要グループ会社	<p>【障がい者雇用分野】 インテリジェンス・ベネフィクス、インテリジェンス_ DODAチャレンジ テンプスタッフフロンティア、サンクステンプ</p> <p>【保育・介護・研修・新卒・中高年・その他の分野】 テンプスタッフ・ウィッシュ、テンプスタッフ・ウェルフェア テンプ総合研究所、テンプスタッフラーニング、インテリジェンス_新卒 関連事業、インテリジェンス_公共案件受託事業、 インテリジェンス_i-common、インテリジェンスHITO総合研究所、 テンプスタッフ・インテグレーション</p>

セグメント戦略

- 障がい者雇用領域の拡大
- 新卒領域の拡大
- シニア雇用領域の拡大
- 新規事業・新サービスの創出

2015年3月期 予想

 は2015年3月期より新たに導入した本社配賦経費、金額は（ ）内に記載しています。
 営業利益の前年比と2015/3 EBITDAマージンは、本社配賦経費を調整して算出しています。



2015年3月期業績予想① セグメント別売上高

※百万円未満は切捨てて表示しております。(単位：百万円、%) 2015年3月期より、7つのセグメント区分に変更しており、2014年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

	2014/3月期				2015/3月期					
	上期実績		通期実績		上期予想			通期予想		
	実績	構成比	実績	構成比	計画	構成比	前期実績比	計画	構成比	前期実績比
売上高	174,420	100.0	362,489	100.0	185,800	100.0	106.5	390,000	100.0	107.6
派遣セグメント	123,405	70.8	251,660	69.5	131,500	70.8	106.6	268,500	68.8	106.7
BPOセグメント (※1)	8,873	5.1	18,485	5.1	9,200	5.0	103.7	19,600	5.0	106.0
ITOセグメント (※1)	9,544	5.5	19,988	5.5	9,800	5.3	102.7	21,300	5.5	106.6
エンジニアリングセグメント	10,224	5.9	21,476	5.9	10,600	5.7	103.7	22,200	5.7	103.4
メディアセグメント	8,580	4.9	18,235	5.0	9,900	5.3	115.4	21,500	5.5	117.9
キャリアセグメント	13,164	7.5	28,415	7.8	15,200	8.2	115.5	31,600	8.1	111.2
NEDセグメント (※1)	3,515	2.0	11,015	3.0	2,700	1.4	76.8	11,200	2.9	101.7
調整額 (※2)	△2,888	△1.7	△6,787	△1.8	△3,100	△1.7	—	△5,900	△1.5	—

※1 BPO : Business Process Outsourcing (業務プロセスの委託)、ITO=IT Outsourcing (ITアウトソーシング)、NED=New Employment Development (新たな雇用開発)

※2 セグメント間取引消去、テンプホールディングスの収益及び費用となります。

2015年3月期業績予想② セグメント別営業利益

※百万円未満は切捨てて表示しております。(単位：百万円、%) 2015年3月期より、7つのセグメント区分に変更しており、2014年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

	2014/3月期				2015/3月期					
	上期実績		通期実績		上期予想			通期予想		
	実績	構成比	実績	構成比	計画 (※4)	構成比	前期 実績比	計画 (※4)	構成比	前期 実績比
営業利益	7,506	100.0	18,597	100.0	8,200	100.0	109.2	21,000	100.0	112.9
派遣セグメント	5,461	72.8	11,219	60.3	5,350 (489)	65.3	98.0	11,800 (979)	56.2	105.2
BPOセグメント (※1)	15	0.2	555	3.0	150 (33)	1.8	947.6	650 (67)	3.1	116.9
ITOセグメント (※1)	615	8.2	1,536	8.2	600 (47)	7.3	97.5	1,850 (94)	8.8	120.4
エンジニアリングセグメント	219	2.9	477	2.6	100 (26)	1.2	45.6	650 (52)	3.1	<u>136.0</u> ※3
メディアセグメント	394	5.3	870	4.7	10 (100)	0.1	2.5	810 (200)	3.9	93.0
キャリアセグメント	1,705	22.7	4,629	24.9	2,200 (119)	26.8	129.0	5,000 (238)	23.8	108.0
NEDセグメント (※1)	△539	△7.2	652	3.5	△100 (34)	△1.2	—	400 (68)	1.9	61.3
調整額 (※2)	△366	△4.9	△1,344	△7.2	△110 (△850)	△1.3	—	△160 (△1,701)	△0.8	—

※1 BPO：Business Process Outsourcing（業務プロセスの委託）、ITO＝IT Outsourcing（ITアウトソーシング）、NED＝New Employment Development（新たな雇用開発）

※2 セグメント間取引消去、テナホールドिंगスの収益及び費用となります。※3 2014年5月13日に公表したのものからの変更点に下線を付しています。※4 ()内は2015年3月期より新たに導入した本社配賦経費となります。

2015年3月期業績予想③ セグメント別EBITDA

※百万円未満は切捨てて表示しております。(単位：百万円、%) 2015年3月期より、7つのセグメント区分に変更しており、2014年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

	2014/3月期				2015/3月期					
	上期実績		通期実績		上期予想			通期予想		
	実績	構成比	実績	構成比	計画 (※4)	構成比	前期 実績比	計画 (※4)	構成比	前期 実績比
EBITDA	10,686	100.0	24,951	100.0	10,996	100.0	102.9	26,932	100.0	107.9
派遣セグメント	6,190	57.9	12,581	50.4	5,940 (489)	54.0	96.0	13,008 (979)	48.3	<u>103.4</u> ※3
BPOセグメント (※1)	87	0.8	695	2.8	170 (33)	1.6	195.3	695 (67)	2.6	100.0
ITOセグメント (※1)	984	9.2	2,274	9.1	935 (47)	8.5	95.1	2,535 (94)	9.4	111.5
エンジニアリングセグメント	506	4.8	1,078	4.3	318 (26)	2.9	62.8	1,086 (52)	4.0	<u>100.7</u> ※3
メディアセグメント	941	8.8	1,993	8.0	612 (100)	5.6	65.1	2,076 (200)	7.7	104.2
キャリアセグメント	2,822	26.4	6,892	27.6	3,340 (119)	30.4	118.4	7,336 (238)	27.3	106.4
NEDセグメント (※1)	△496	△4.6	733	3.0	△216 (34)	△2.0	—	346 (68)	1.3	47.2
調整額 (※2)	△351	△3.3	△1,298	△5.2	△106 (△850)	△1.0	—	△153 (△1,701)	△0.6	—

※1 BPO：Business Process Outsourcing（業務プロセスの委託）、ITO＝IT Outsourcing（ITアウトソーシング）、NED＝New Employment Development（新たな雇用開発）

※2 セグメント間取引消去、テナホールドイングスの収益及び費用となります。※3 2014年5月13日に公表したもののからの変更点に下線を付しています。※4 ()内は2015年3月期より新たに導入した本社配賦経費となります。39



2015年3月期業績予想④

※百万円未満は切捨てて表示しております。（単位：百万円、％）

	2014/3月期				2015/3月期					
	上期実績		通期実績		上期予想			通期予想		
	実績	構成比	実績	構成比	計画	構成比	前期実績比	計画	構成比	前期実績比
売上高	174,420	100.0	362,489	100.0	185,800	100.0	106.5	390,000	100.0	107.6
営業利益	7,506	4.3	18,597	5.1	8,200	4.4	109.2	21,000	5.4	112.9
EBITDA	10,686	6.1	24,951	6.9	10,996	5.9	102.9	26,932	6.9	107.9
経常利益	7,433	4.3	18,470	5.1	<u>8,200</u> ※	<u>4.4</u> ※	<u>110.3</u> ※	21,000	5.4	113.7
当期純利益	3,520	2.0	9,857	2.7	<u>4,300</u> ※	<u>2.3</u> ※	<u>122.2</u> ※	12,000	3.1	121.7

※2014年5月13日に公表したのものからの変更点に下線を付しています。



当資料取り扱い上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2014年5月21日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。





【参考資料②】 テンプグループ概要

【参考資料②】 テンプホールディングス 会社概要

※2014年3月31日現在

社名	テンプホールディングス株式会社 (Temp Holdings Co., Ltd.)			
資本金	99億8,064万円			
代表者	代表取締役社長 水田 正道			
設立	2008年(平成20年)10月1日			
事業内容	労働者派遣事業・有料職業紹介事業等の事業を行うグループ会社の経営計画・管理並びにそれに付帯する業務			
本社	東京都渋谷区代々木2-1-1			
役員構成	代表取締役会長	篠原 欣子	常勤監査役	嶋崎 広司
	代表取締役副会長	日比野 三吉彦	監査役(社外)	荒井 薫
	代表取締役社長	水田 正道	監査役(社外)	玉越 良介
	取締役副社長	高橋 広敏	監査役(社外)	進藤 直滋
	常務取締役	佐分 紀夫		
	取締役	和田 孝雄		
	取締役	森本 一臣		
	取締役(社外)	カール T. カムデン		
上場市場	東京証券取引所市場第一部			
グループ会社	連結子会社71社、関連会社2社			
従業員数	10,629名			
サービスネットワーク	国内297カ所、海外40カ所 ※アメリカ、中国、香港、台湾、韓国、シンガポール、インドネシア、ベトナム			



雇用の創造

就業形態、就業環境、業務内容、就業条件などに対してあらゆる雇用創造の可能性を追求する

人々の成長

年齢・性別・国籍にかかわらず、仕事の経験を通して、人間性の向上を目指し働く人々の成長を支援する

社会貢献

雇用の創造と有用な人々を通して、社会の発展に貢献する



人材派遣・人材紹介事業

(地域事業会社)

テンプスタッフ	総合人材サービス
テンプスタッフ・ピープル	東海地域の総合人材サービス
テンプスタッフ福岡	九州地域
テンプスタッフファミリエ	長野県・山梨県
テンプスタッフグロウ	群馬県

(海外)

TSコンサルティングインターナショナル	アメリカ
テンプスタッフ上海	中国・上海
上海外経貿服務	中国・上海
テンプスタッフ広州	中国・広州
TSケリーワークフォースソリューションズ (テンプスタッフ香港)	香港
テンプスタッフ台湾	台湾
テンプスタッフ・コリア	韓国
テンプスタッフシンガポール	シンガポール
テンプスタッフ・インドネシア	インドネシア
テンプベトナム	ベトナム

(専門事業会社)

テンプスタッフ・クロス	富士ゼロックス及び関連会社中心
コベルコパーソネル	神戸製鋼グループ中心
テンプスタッフ・メディア	日本経済新聞社グループ中心
テンプロス	製造系・作業系・中高年層
パーソナル	販売スタッフの職業紹介
サポート・イー	自動車関連・キャンペーン
テンプスタッフプラス	設備管理技術者、夜勤オフィスワーク
テンプスタッフ・クリエイティブ	クリエイティブ系
テンプスタッフ・ライフアドバイザー	生命保険販売支援
テンプスタッフフロンティア	障がい者専門
サンクステンプ	障がい者雇用支援
テンプスタッフ・インテグレーション	テンプグループのシェアードサービス



IT&エンジニアリング事業

(国内)	日本テクシード	R&Dアウトソーシング（研究開発支援）
	テンプスタッフ・テクノロジー	IT系人材サービス・アウトソーシング
	東洋ソフトウェアエンジニアリング	ソフトウェア受託開発
	AVCテクノロジー	デジタルAV商品のソフト・ハードウェア設計開発
	AVCマルチメディアソフト	デジタルAV商品のソフトウェアおよびシステム開発
	DRD	商用車とその構成部品に関する設計・実験
(海外)	GTECHK	ITオフショア開発
	特酷時度汽車技術開発	自動車設計開発

アウトソーシング事業

(国内)	日本アイデックス	業務処理のアウトソーシング
	テンプスタッフ・ライフサポート	特定保健指導、健診支援事業、地域支援事業
	ハウコム	ITサポート（ヘルプデスク、サービスデスク）
	テンプスタッフ・営業支援	営業機能（部門向け）のアウトソーシング
	テンプスタッフ・ウィッシュ	保育・託児サービス
	PVネクスト	安全性情報管理業務のアウトソーシング
(海外)	蘇州テンプスタッフ・データ	中国におけるデータ入力センター



【参考資料②】 テンプグループ ③

※2014年3月31日現在

メディア・キャリア関連事業 (インテリジェンスグループ)

(国内)	インテリジェンスホールディングス	持株会社
	インテリジェンス	求人広告、人材紹介、派遣、アウトソーシング
	インテリジェンスビジネスソリューションズ	ICTアウトソーシング、システム開発
	インテリジェンス・ベネフィクス	障がい者雇用コンサルティング
	インテリジェンスHITO総合研究所	調査・研究、人事関連サービス
	クリーデンス	ファッション業界特化の人材紹介
	BPOソリューションズ	セールス/HRアウトソーシング
	インテリジェンスビジネスソリューションズ沖縄	ICTアウトソーシング、システム開発
	(海外)	Intelligence Asia
Staff Management Consultancy		香港
Intelligence SMC Consulting		香港
Intelligence Hong Kong		香港
英創安衆企業管理諮詢 (深圳)		中国/深圳
英創人力資源服務 (深圳)		中国/深圳
英創安衆企業管理諮詢 (上海)		中国/上海
英創人材服務 (上海)		中国/上海
英創人材服務 (大連)		中国/大連
Intelligence Business Solutions Vietnam		ベトナム



その他の事業

(国内)	テンプスタッフキャリアコンサルティング	再就職支援・研修・人事コンサルティング
	テンプスタッフラーニング	社員研修・語学研修・資格取得サポート
	テンプスタッフ・ウェルフェア	居宅介護支援・訪問介護
	テンプ総合研究所	海外留学支援サービス
	テンプインターナショナル	海外法人の経営支援
	イー・スタッフィング	システム開発・運用
(海外)	COSMO USA	アメリカ/海外留学支援



【参考資料②】 沿革 ①

2008年10月 テンプホールディングス(株) 設立

2009年	3月	自動車関連・キャンペーンに特化した人材事業、(株) サポート・エーの株式を取得し、連結子会社化 群馬県での人材事業、テンプスタッフグロウ (株) の株式を取得し、連結子会社化
	4月	ピープルスタッフ (株) の商号を、テンプスタッフ・ピープル (株) に変更
	5月	再就職支援事業、日本ドレーク・ビーム・モリン (株) (現 テンプスタッフキャリアコンサルティング (株)) の株式を取得し、連結子会社化
	7月	富士ゼロックスおよび関連会社を中心とした人材事業、富士ゼロックスキャリアネット (株) の株式を取得し、連結子会社化。同時に、富士ゼロックスキャリアネット (株) の商号を、テンプスタッフ・クロス (株) に変更
	11月	R&Dアウトソーシング事業、(株) 日本テクシードの株式を取得し、連結子会社化
2010年	5月	アメリカの大手人材サービスKelly Services, Inc. (ケリーサービス) の株式を取得し、戦略的提携を推進 ヘルプデスク業務を中心としたITサポート事業、(株) ハウコム株式を取得し、連結子会社化
2011年	1月	ソフトウェア受託開発、東洋ソフトウェアエンジニアリング (株) の株式を取得し、連結子会社化
	11月	神戸製鋼グループを中心とした人材事業、(株) コベルコパーソネルの株式を取得し、連結子会社化 日本経済新聞社グループを中心とした人材事業、(株) 日経スタッフの株式を取得し、連結子会社化。同時に、(株) 日経スタッフの商号を、テンプスタッフ・メディア (株) に変更



【参考資料②】 沿革 ②

2008年10月 テンプホールディングス(株) 設立

2012年	5月	医薬品の安全性情報管理業務（PV）の受託事業、PVネクスト（株）を、（株）アイ・ユー・ケイと合併にて設立
	8月	自動車設計開発事業、特酷時度汽車技術開発（上海）有限公司（テクシード上海）を中国・上海に設立
	11月	特定保健指導事業、旭化成ライフサポート（株）とテンプスタッフ・メディカル（株）を合併し、連結子会社化。同時に、テンプスタッフ・メディカル（株）の商号を、テンプスタッフ・ライフサポート（株）に変更 北アジア地域（中国・香港・台湾・韓国）における事業拡大のため、テンプスタッフ香港（株）を、ケリーサービスとの共同出資による合併事業会社TSケリーワークフォースソリューションズ（株）に商号変更
	12月	ベトナムでの人事コンサルティング事業、テンプベトナム設立
2013年	3月	デジタルAV 商品のソフト・ハードウェア設計開発、パナソニックAVCテクノロジー（株）および、デジタルAV商品のソフトウェアおよびシステム開発、パナソニックAVCマルチメディアソフト（株）の株式を取得し、連結子会社化。同時に商号を、AVCテクノロジー（株）および、AVCマルチメディアソフト（株）に変更
	4月	メディア・キャリア関連事業、（株）インテリジェンスホールディングスの株式を取得し、連結子会社化
	5月	商用車の機械・電子装置とその構成部品に関する設計・実験の受託事業、（株）DRDの株式を取得し、連結子会社化



【参考資料②】業績の推移（連結）

※百万円未満は切捨てて表示しております。（単位：百万円、％）

	2009/3月期	2010/3月期	2011/3月期	2012/3月期	2013/3月期	2014/3月期	2015/3月期 (予想)
売上高	245,062	224,613	225,273	233,195	247,232	362,489	390,000
売上総利益率	14.1	16.8	15.8	15.8	16.0	23.5	—
営業利益	8,908	6,343	5,748	8,170	9,832	18,597	21,000
営業利益率	3.6	2.8	2.6	3.5	4.0	5.1	5.4
経常利益	9,245	6,734	6,231	8,434	10,102	18,470	21,000
経常利益率	3.8	3.0	2.8	3.6	4.1	5.1	5.4
当期純利益	4,076	2,950	2,410	3,482	5,888	9,857	12,000
当期純利益率	1.7	1.3	1.1	1.5	2.4	2.7	3.1
自己資本当期純利益率 (ROE)	8.9	6.2	5.2	7.1	10.5	13.2	—
総資産	73,982	75,912	79,336	86,529	97,592	177,433	—
純資産	50,860	48,317	50,320	52,266	64,455	89,803	—
自己資本比率	67.0	60.4	60.2	58.7	63.4	49.0	—